

若井たつこのネットワーク通信

ハート&フットワーク

発行: ゆうあいクラブ (086) 274-5819

ホームページアドレス www.wakai-wakai.com/

2010年7月発行 第39号



救助犬 リキ号と

6月議会が

終わりました。

雨に濡れた紫陽花が色鮮やかに咲き誇っています。6月議会が終了しました。私立保育園の施設整備事業助成費で5つの新設・改築工事などの案が出ましたが、保育専門委員会の審議に於いて、2園が保留扱いとなりました。保留児がますます増える中、近隣園の反対がある、という理由で見送ってしまう保育専門委員会のあり方に疑問が噴出しました。委員会を包括する、総合政策審議会についても、改善の余地がありそうです。保留児649人のうち0〜2歳児が450人もいるという現状への早期対策も望まれます。また、子ども手当に関しては、今年度岡山市は123億円、加えてシステム改修や人件費に1億3千万円を予定しています。少子化対策に経済的支援も必要で

はありますが、子育てをしながら安心して働ける環境づくりが急がれます。そして「障がい者自立支援法」は廃止され「総合福祉法」となる予定です。また「後期高齢者制度」も廃止となりますが、いずれも先送りされています。高齢者、障がい者など社会的弱者に対する福祉施策は急がなければなりません。さて、先日の市民アンケートでは「政令指定都市となった実感が無い」という意見が7割以上ありました。それぞれの区でまだ特色が出ていないようですが、特に中区は他の区に比べ、公的施設も少なく課題は多いと言えます。それでも、区役所の対応は迅速になっていますし、ある程度の規模であれば、区長判断で進めることができます。中区議員連盟も発足し、区民の皆さんの要望に協力体制をとることになっています。全区でバランスのとれた施策を取っていくよう、頑張りたいと思います。